

沢田ともふみ 議員活動報告



安心して住みやすいまちづくりを!

日頃より、沢田智文の県政活動に対し、ご理解ご支援をいただき感謝申し上げます。
 県議会議員に初当選し、4年が過ぎようとしています。この間、新型コロナウイルスの感染拡大や頻発する自然災害が県民の皆様の生活に深刻な影響を及ぼしました。これらによってダメージを受けた経済の回復が進められていますが、豊かなくらし、安心できる社会、災害に強いまちづくりに努めてまいります。
 2月から静岡県警が開発した防犯アプリ「どこでもポリス」が利用できるようになりました。県内の特殊詐欺や不審者の発生、交通事故等の情報を知らせるアプリです。痴漢等の被害に遭った時にスマホの発声で周囲に助けを求める機能も備えています。これは、私が6月に行った一般質問が形になったものです。この他にも3月から始まるパートナーシップ宣誓制度が共生社会推進に対する要請から創設されました。生きづらさを感じている方に寄り添う社会づくり、安心なまちづくりに向け、引き続き頑張っております。

静岡県議会議員 沢田 智文

活動報告 (8月から)

8月

- 自然災害対策特別委員会
- ふれあい親子県議会教室
- 国会議員と知事へ要望
- 会派政調会合宿
- 城山向陽包括支援センター訪問
- 日本語ボランティア養成講座視察



9月

- 自然災害対策特別委員会
- ハラスメント防止研修会
- 磐田市行政ヒヤリング
- 会派リニア研修会
- シンフォニエッタ静岡公演
- わかふじ大会開会式参列
- 磐田地区連帯する労組会議政治学習会
- 連合静岡女性リーダー研修会
- 磐田市内小学校運動会訪問



10月

- 自然災害対策特別委員会被災箇所視察
- 会派ダイバーシティ研修視察
- ふじのくに中学校予定地視察
- ふれあい交流センターまつり
- 自然災害対策特別委員会
- 文化観光委員会県外視察(兵庫・奈良・大阪)
- おおふじ学園開設40周年記念式典
- 高校出前講座(清水東高校)
- 見付宿たのしい文化展
- 東京オリンピック・パラリンピック周年記念(自転車の国サイクルスポーツセンター)

11月

- 決算特別委員会
- 連合静岡西部の森保全活動
- 文化観光委員会視察(ヴァンジ彫刻庭園美術館・伊豆の国大河ドラマ館・葦山反射炉)
- 国分寺まつりin遠江
- 自然災害対策特別委員会
- 第25回ジュピロ磐田メモリアルマラソン
- JICA多文化共生研修会
- 行政書士会行政要望意見交換
- 多様な働き方導入セミナー



12月

- 静岡大学生との意見交換
- 地域防災訓練
- 人づくり学校づくり実践委員会
- 教育予算増額のための知事・教育長要請
- 山梨県立美術館メタバース視察
- 甲府市教育委員会訪問
- 磐田北高オンリーワンハイスクール事業
- 多様な働き方導入セミナー

1月

- 岩田小・磐田農高給食会
- いわた新春のつどい
- 連合静岡政策研修会
- ケアする人のケアを学ぶ会
- 自然災害対策特別委員会
- 磐田市消防団発出式
- 県政報告会(富士見・見付地区)



2月

- 磐田学園完成披露式
- 自衛隊浜松基地ふれあいコンサート
- 富士山の日フェスタ2023
- ふじのくに民俗芸能フェスティバル



FM ハローイブニングサテライト出演
8月・10月・11月・12月・1月・3月

活動報告



生き生きと働ける社会を

ものづくりが盛んな静岡県に魅力を感じ、若者が活躍できる環境づくりに努めてきました。ものづくりの基盤となる中小企業の経営を支援するために、地元の企業を見学したり、働く仲間の声を聴いたりすることに努めました。また、県外視察では起業家を応援している会社を訪問し、企業支援のあり方等について意見を交わしてきました。こうした支援活動は待機児童や中小企業の継承不在など社会の様々な課題の解決にもつながる可能性があり、県内において活用できる方策を探っています。こうしたことを通じて、働く人が誇りと希望をもてる社会につながる制度の構築を考えていきます。



「株式会社taliki」視察



働く仲間と共に浅羽海岸清掃活動

活気と魅力ある磐田を

磐田市には史跡やスポーツ施設が多数あります。活気あるまちづくりのために、そうした施設の活用や諸行事の活性化が必要です。コロナ禍のため開催を見送っていた国分寺まつりが、今年は3年ぶりに開催されました。私もまつりを盛り上げる一員として参加をさせていただきました。地域の行事に参加して歴史を知り、住民の皆さんとふれあう機会は大切だと考えています。

県は「しずおか遺産」の認定制度を通じて、県内の文化・観光の活性化に取り組んでいます。「しずおか遺産」制度第1弾として「近代教育に情熱をかけたしずおか人の結晶」(磐田市など4市町)、「秋葉信仰と街道」(浜松市など8市町)、「文学の聖地『伊豆』と温泉」(伊豆市など5市町)の3件が認定されました。認定第1号の「近代教育」は旧見付学校(磐田市)、旧岩科学校(松崎町)など明治時代に建築され、文明開化の象徴となった洋風校舎を中心に、森町、菊川市の和風学校を含めた19件の構成資産から成り立っています。磐田市には、「しずおか遺産」候補がまだまだあります。「しずおか遺産」→「日本遺産」をめざし、皆様とともに歩んでいきます。



旧見付学校



国分寺まつり



しめ縄作り

安心して暮らせる社会を

本年度は、台風15号による大雨が県内各地に被害をもたらしました。所属している自然災害対策委員会では、災害地域の視察をもとに、自然災害に強い県づくりについて協議してきています。

安心して育児ができる環境づくり、超高齢化社会を見据えた地域医療の充実、ヤングケアラーへの支援のあり方も、取り組むべき重要課題と捉え、様々な場を訪れたり実状を見聞きたりして、対策に向けた一歩が踏み出せるよう努めてきました。

昨年6月の県議会では、通学区が広範囲となる高校生の安全対策に関わることを一般質問で取り上げました。この質問を機会として、静岡県警察公式の防犯アプリ「どこでもポリス」が開発、導入されました。このアプリは静岡県内の身近な犯罪、特殊詐欺情報、不審者情報や交通事故情報をマップ表示するほか、防犯ブザー、痴漢対策機能を備えています。みなさんの安心・安全な暮らしをお手伝いする新しいツールとして、ぜひご利用ください。



ヤングケアラー学習会



災害地域の視察



どこでもポリス

子どもたちが笑顔で学べる環境を

現在、子どもたちが抱える課題は多様化、複雑化しています。子どもたちが安心して笑顔で学べる環境づくりをさらに進めていかなければなりません。個に応じた学びに対応できる教職員配置や施設の充実を求めて静岡県教職員組合と連合静岡が共催で実施している教育署名活動に参加し、12月には集まった署名を携えて、川勝知事、池上教育長への要請を行いました。

小学校が取り組んでいる総合的な学習の時間の「食農学習」を農業高等学校との連携で充実を図ることにお手伝いをさせていただくこともありました。デジタル化の進展や環境問題の深刻化など社会の変化に対応するために、必要な学びの内容も常に変わっています。求められる課題の多さに対して条件整備が追いついていないことが多いことから、教育の最前線で取り組まれている声を聴きながら、教育環境の改善・充実を図っていきます。



川勝知事への要請

県政に対するご意見・ご要望等ございましたら、お気軽にご連絡ください。



静岡県議会議員

沢田ともふみ
事務所



〒438-0086
磐田市見付(二番町)2469
電話:0538-39-2500
FAX:0538-24-8128
メール:qqrf9nu9k@wind.ocn.ne.jp



ホームページは
こちらから